

2 Singers Program & Program note

★R. シュトラウス (1864~1949)

・私のすべての想い

私のすべての想い、心、魂が、野山を超えて愛しい人のもとへ、鳥のように飛んで行く。小さな街の中に、愛しい人のいる家を見つけ、窓へ飛んで行く。その窓を叩き、「開けて！あなたに愛を運んで来たんだよ！」とよびかける。

・あなたは私の心の王冠

あなたは私の心の王冠！あなたはまるで純金で作られている王冠のよう。他の人達とは違い、誰もがあなたに好意を抱く。それはあなたの運命なの。あなたのそばを通るすべての人々の心を喜ばすのだ。

・アモール

焚き火のそばに子供が座っていた。アモールが。彼は目が見えない。小さな翼を持って炎をあおぎ立てて笑っている。アモールの翼に火がついちゃった！慌てて駆け出していく。翼をばたばたさせて助けを求めて叫びながら、羊飼いの娘の膝に逃げ込む。いたずら小僧め！羊飼いの娘はこの子を助けてやるが、彼女の心臓に炎が広がってゆく。このいたずら小僧にくれぐれもご用心！
(金原 聡子)

★W. A. モーツァルト (1756~1791)

歌劇「イドメネオ」より『愛する父を見いだし そして失った』

1780年ザルツブルグで初演されたオペラ「イドメネオ」の第1幕最後のアリア。船の難破により行方不明になったイドメネオを海岸で見つけたイドメネオの息子イダマンテが、イドメネオから二度と自分に近づくなと拒絶され悲しみにくれた気持ちが歌われる。
(大川 晶也)

★オペラの名曲 ピアノメドレー

(柳河瀬 貴子)

★G. ドニゼッティ (1756~1791)

歌劇「愛の妙薬」より『おおアディーナよ、ひとことだけ』

裕福でまぐれな才色兼備な地主の娘アディーナと、彼女に恋する純朴な農夫の青年ネモリーノの恋物語。この場面では、ネモリーノがアディーナにいつものように言い寄っていくと「私への愛など忘れて、他の人達との恋を楽しみなさいな」とあしらわれている場面。
(金原 聡子・大川 晶也)

★G. ヴェルディ (1813~1901)

歌劇「椿姫」より『燃える心を』

1853年 ヴェネチアで初演されたオペラ「椿姫」第2幕の冒頭で、パリ郊外で愛の巢を営むアルフレード (ten.) が歌うアリア。“あれから3ヶ月 静かな田舎でヴィオレッタ (sop.) は生まれ変わった”と彼女との生活の喜びが歌われる。
(大川 晶也)

★G. ドニゼッティ (1756~1791)

歌劇「ランメルモールのルチア」より『辺りは沈黙に閉ざされて』

ルチアは敵対する家の息子エドガルドと恋に落ちる。彼と待ち合わせをする泉にまつわる恐ろしい伝説を口にすると、自分の運命と重なるような不安に落ちる。しかし彼はルチアにとって何にもまさる光であり希望であると歌い上げる。
(金原 聡子)



きんばら さとこ

★金原 聡子 ソプラノ

愛知県立旭丘高等学校卒業。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了。明治安田クオリティーオブライフ文化財団の助成を受けて、その後、文化庁新進芸術家海外研修生としてボストンに留学。ロンジー音楽院オペラ科修了。

2007年「ファルスタッフ」のナンネッタ役でアメリカでのオペラデビュー。その他にこれまで、「劇場支配人」のマダム・ヘルツ、「ランメルモールのルチア」ルチア、「魔笛」夜の女王、「ラ・ボエーム」ムゼッタ、フンパーティング「ヘンゼルとグレーテル」グレーテル、の役でオペラのステージに立つ。またベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、モーツァルト「八短調ミサ」、フォーレ「レクイエム」等の宗教曲のソリストとしても活躍。ニューヨーク、キャリアブリッジアワードコンペティションのファイナリスト。ピーター・エルヴィンスコンペティション第2位、ベルバデーレ国際オペラコンクール日本代表として、ウィーンのカンマーオペラ座にて世界本選に出場。ノーヴィ国際音楽コンクール第2位。

2008年長久手国際オペラ声楽コンクール入選。

故木村宏子、永井和子、佐々木典子、原田茂夫、箕聡子、Donna Roll, Sarah Arneson、各氏に師事。



おおかわ しょうや

★大川 晶也 テノール

同朋高等学校音楽科卒業。同定期演奏会、卒業演奏会出演。

第15回日本クラシック音楽コンクール好演賞受賞。

第15回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞受賞。

声楽を村瀬千恵、加藤智、鏑木勇樹の各氏に師事。

現在、愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻3年在学中。

末吉利行氏に師事。

やながせ たかこ

★柳河瀬 貴子 ピアノ

